

平成 22 年 7 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 22 年 7 月 29 日 (木) 午後 1 時 40 分～午後 4 時 40 分

2. 場 所 岸和田市役所新館 4 階 第 1 委員会室

3. 出席者

委員長 毛利 高二 委員長職務代理者 坂田 忠義
委員 宮崎 慶次 委員 川岸 靖代 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	柿本 邦彦	生涯学習部長	植原 和彦
学校教育部長	樋口 利彦	生涯学習課長	森 幸子
総務課長	阪口 洋子	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
学校管理課長	門林 啓之介	郷土文化室長	道姓 清
学校教育課長	谷 桂輔	図書館長	万代 まき
人権教育課長	篠本 治久	総務課参事	阪田 京子
産業高等学校事務長	道古 義和	総務課参事	植田 和幸
学校教育課指導主事	長岡 英晃	前井 祥吾	岸本 康司
	阪本 美奈子	田中 裕雄	島末 智成
人権教育課指導主事	八幡 泰輔	寺内 ユカ	中 善則
生涯学習課指導主事	仙石 晴彦		
産業高校教務主任	汐崎 可寿美	山田 正一	

開会 午後 1 時 40 分

前回会議録について異議なく承認された。本会議録署名者に坂田委員長職務代理者を指名した。
傍聴人 13 名。

報告第 4 1 号市内全小学校への寄付について

報告第 4 2 号市民公開講座「簿記講座 (2 級)」の実施について

報告第 4 3 号スポーツ振興課への寄付について

○毛利委員長

報告第 4 1 号市内全小学校への寄付について、報告第 4 2 号市民公開講座「簿記講座 (2 級)」

の実施について、及び、報告第43号スポーツ振興課への寄付については書面にて報告とします。

報告の3件について、質疑、意見等がありましたら発言願います。

○毛利委員長

報告について何か他にありますか。

特にないようですので、次に案件に入ります。

議案第29号岸和田市立公民館、青少年会館等の設置、管理等に関する条例の一部改正について

○毛利委員長

議案第29号岸和田市立公民館、青少年会館等の設置、管理等に関する条例の一部改正について、事務局から説明をお願いします。

○森生涯学習課長

東岸和田市民センター移転に伴い、位置（住所）の改正と公民館の部屋の名称の変更のため、条例の一部改正を行なうものです。公布の日から6月を越えない範囲内において規則で定める日から施行することとし、この条例の一部改正は第3回定例市議会に上程予定としておりますのでご審議をお願いします。

○毛利委員長

ただ今、説明が終わりました。何かご質問、ご意見がありましたら発言願います。

○坂田委員長職務代理者

移転後もとの建物はどうなりますか。

○植原生涯学習部長

古い建物は撤去し、更地にする予定です。

○永本教育長

そのままの状態での維持管理は困難であるため撤去させていただきます。更地にした後は、市長部局で検討いただきます。

○坂田委員長職務代理者

部屋は狭くなるのですか。

○森生涯学習課長

はい、トータルで80名分ほどの収容スペースが狭くなります。

○永本教育長

新しい東岸和田市民センター開設の予定はいつですか。

○森生涯学習課長

平成22年11月1日月曜日に市民センター開設の予定で、公休日等の関係で公民館としては11月4日から開館する予定です。

○宮崎委員

利便性はどうか。

○永本教育長

駅前ということで集いやすく市民の利便性は増すと思われます。

○毛利委員長

ご異議が無いようですので、原案のとおり条例の一部改正を依頼する旨承認します。

議案第 30 号岸和田市立図書館条例の一部改正について

○毛利委員長

議案第 30 号岸和田市立図書館条例の一部改正について、事務局から説明をお願いします。

○万代図書館長

同じく、東岸和田市民センター移転に伴い、岸和田市立図書館旭分室の位置（住所）の変更をするとともに分館として岸和田市立旭図書館へ名称の変更並びに規定の整備を行なうため、岸和田市立図書館条例の一部改正を行なうものです。公布の日から 6 月を越えない範囲内において規則で定める日から施行することとし、この条例の一部改正は第 3 回定例市議会に上程予定としておりますのでご審議をお願いします。今回の移転に伴い、図書館は倍以上にスペースが広くなり分室から分館へ変更となるものです。また、11 月 1 日は、臨時開館をする予定です。

○毛利委員長

ただ今、説明が終わりました。何か ご質問、ご意見がありましたら発言願います。

他にないようですので、本件について、原案のとおり条例の一部改正を依頼することにご異議ございませんか。

異議が無いようですので承認することとし議会に上程します。

議案第 31 号補正予算要求について（児童生徒育成支援事業）について

○毛利委員長

議案第 31 号補正予算要求について（児童生徒育成支援事業）について、事務局から説明をお願いします。

○谷学校教育課長

教育相談室にスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーまた学生ボランティア等を配置し、子育てに悩みをかかえる保護者を支援し子どもの健全育成を充実させるための事業として第 3 回定例市議会に歳入歳出補正予算を要求するものです。

○毛利委員長

ただ今、説明が終わりました。何か ご質問、ご意見がありましたら発言願います。

○坂田委員長職務代理者

場所はどこで実施しますか。

○谷学校教育課長

福祉総合センターの教育相談室で行う予定です。

○坂田委員長職務代理者

今もカウンセラーはいますね。他の部署との連携はいかがですか。

○樋口学校教育部長

現在11校で実施している事業と共に行なうもので子育て、不登校等の相談に応じるものです。決定に際しては保育課、児童育成課と3課で協議いたしました。この事業により今後3年間引き続き実施できるものとなります。

○毛利委員長

本件について、原案のとおり補正予算要求を行なうことにご異議ございませんか。異議が無いようですので承認することとしますので、第3回定例市議会への補正予算の要求を上程する旨事務等を進めてください。

○毛利委員長

次の議案審議に入る前に、準備等があるようですので、ここで説明の準備が整うまで5分程度、休憩といたします。事務局は、準備をお願いします。

教科用図書の採択審議に向け、教科書等の準備

議案第32号岸和田市立産業高等学校（全日制・定時制）における平成23年度使用教科用図書の採択について

○毛利委員長

議案第32号岸和田市立産業高等学校（全日制・定時制）における平成23年度使用教科用図書の採択について、学校教育課より説明をお願いします。

○谷学校教育課長

平成23年度岸和田市立産業高等学校の教科用図書の使用について、教育委員会で採択するため、産業高等学校における教科用図書選定委員会の答申を上程するものです。採択にあたり、産業高等学校教科書選定委員会の報告を全日制及び定時制それぞれ新規図書について説明いたします。

○汐崎産業高校教務主任

平成23年度岸和田市立産業高等学校の教科用図書の採択にあたり生徒の実態や各教科の指導計画に沿って検討にあたりました。全日制の新規採用の教科書として2年生の英語Ⅱについて、東京書籍のPower On English IIは、1つの単元が本文と文法などが見開きでまとまっており様々な内容の指導が可能で、リスニング力を高めるために個々の生徒に応じたCDスピード変更ができフレーズリーディングができる点が優れている。生徒は1年次に英語Ⅰで東京書籍のPower On English Iを使用しており理解しやすい内容であり継続性を持たす点からも使用教科書を変更したい。

○坂田委員長職務代理者

継続の分についても学習指導面で効果が上がっていると理解していますがそれでよろしいですか。

○汐崎産業高校教務主任

はい、継続分については、そのまま使用したいとしています。

○永本教育長

産業高校のこれからの発展を考え英語に力を入れているのですね。

○宮崎委員

英文法などについては授業の中で必要に応じて盛り込んでいると思いますが、リスニングは重要ですね。

○汐崎産業高校教務主任

英語力をつけることは国際性を高めるために必要です。新しい教科書はCDを使って使いやすくリスニングにも役立ちます。

○坂田委員長職務代理者

授業にもⅠ、Ⅱと継続性ができるので良いですね。

○毛利委員長

1年からの引き続きで学生にも良く解かるという点で新規教科書を採用したいと思います。

○谷学校教育課長

次に定時制の教科書について報告いたします。

○山田産業高校教務主任

定時制の英語について、昨年度まで行なっていたオーラルコミュニケーションⅡを英語Ⅱにします。三省堂の英Ⅱの VISTA English Series II Step One New Edition に変更いたします。

○永本教育長

定時制は、学生の学力が様々ですので、生徒が取り組みやすいものを考えていただいたのですね。

○山田産業高校教務主任

はい、そのとおりです。1年生で学んだ英語Ⅰとの継続性があり、また、本書は分冊されている利点もあります。

○宮崎委員

学力面も考えると教科書選定も大変ですね。

○山田産業高校教務主任

学生の理解を深めるための基礎から発展までの文法問題やリスニング等も充実しており、取り組みやすい構成となっています。

○坂田委員長職務代理者

内容も充分吟味いただいているようですので、よろしいかと思います。

○毛利委員長

審議いただいた結果のとおり、岸和田市立産業高等学校（全日制・定時制）における平成 23 年度使用教科用図書採択といたします。

議案第 33 号岸和田市立小学校における平成 23 年度使用教科用図書の採択について

○毛利委員長

議案第 33 号岸和田市立小学校における平成 23 年度使用教科用図書の採択については、学習指導要領が変わる事による新しい教科書の選定について、文部科学省の検定を通過した各教科書につきまして岸和田の子どもたちの発達段階に考慮しながら、子どもたちに適正な学力を育み伸ばしていく点を重点に検討したいと思います。では、事務局から説明をお願いします。

○谷学校教育課長

岸和田市立小学校の教科用図書の使用について、教育委員会で採択するため、教科用図書選定委員会に諮問し、教科用図書選定委員会において、検定教科書の内容についての調査研究を重ね 3 者に絞り込む審議を行なった結果として、その答申をいただきました。

○毛利委員長

学習指導要領が改正されたことに伴う新しい教科用図書の採択ですね。では、順番に行ないます。書写から始めます。

○永本教育長

毛筆の使い方が詳しく説明されていますね。

○八幡指導主事

入門期にいかにかに児童が取り組みやすい文字を扱っているかについて注目しました。日本文教出版は「一」が初出として扱われています。

○坂田委員長職務代理者

生活に生かせる力を大切にすることも重要ですね。

○八幡指導主事

学習指導要領の中でも、生活に生かす事ができるかがポイントとなっており、メモを取る、ポスター作り、年賀状や学級新聞活動など伝え合い協力する場面を設定するなど 3 者とも工夫を凝らし紙面構成もよく考えられています。日本文教出版は、3 年から 6 年まで一貫してメモを取る内容について載せられています。

○毛利委員長

ただ今、説明が終わりました。3 者ともよく考えられておりその他の差がなければ、メモを取るという生活面への活用という点で考え日本文教出版を採択します。

○毛利委員長

社会について推薦の説明をお願いします。

○中指導主事

子どもにつけたい力として、子どもが課題を見つけ探究して学んだことを活用しながら学習するために、言語活動を重視した研究となりました。資料の活用能力の育成、子どもたちが探求することができる点から東京書籍がよいとされました。

○毛利委員長

人権についてはどうですか。

○中指導主事

どの出版社も人権教育が養われる記述がされています。

○坂田委員長職務代理者

子どもが楽しい授業が受けられるかが重要ですね。

○中指導主事

学習のねらいがいかに関心されているか、例えば、防災では社会の協力、地域の人々の協力などの点にどのように導くかなどを研究しました。歴史でも多くのイラストを使ったり、多くの資料が盛り込まれているかも調査しました。

○永本教育長

社会科の1つの柱である都道府県について学ぶという点ではどうですか。

○中指導主事

3者とも特色を出し良く工夫されています。キャラクターを使い学習意欲を高める工夫や特産物を使って県の特徴を出したり、クイズ形式にしたり、トレーシングペーパーを活用できるようにしたり、理解を深めながら学習を進められるように工夫されています。

○坂田委員長職務代理者

新しい教科書のボリューム量はどうですか。

○中指導主事

説明するページが多くなっていますが増大と言うほどのことはありません。

○毛利委員長

人権についての3者の取り扱いはどのようになっていますか。

○中指導主事

いろいろな課題について載せてあり3者とも優れております。

○坂田委員長職務代理者

選定委員会の中で、3者の中で子どもの進み方の個々に応じた学習ができるようにされている点について研究されましたか。

○中指導主事

選択の教材がどのように取り扱われているのかも調査しました。資料、イラストの点からは東京書籍が良いとなりました。

○毛利委員長

調査研究結果を聞いていろいろな点から東京書籍を採択いたします。

次に、地図について推薦はいかがですか。

○中指導主事

2者とも地理の学習をしつつ人権の研修もできるように工夫されているが、子どもたちが始めて目にする地図としては解かり易いものが良いとされました。帝国書院のものが大きくわかり易

く開きやすいところに地図が掲載されており、また地図上に情報が多く掲載されているものとなっています。

○坂田委員長職務代理者

子どもが調べるためには、資料や情報が多いほうが良いですね。

○川岸委員

帝国書院のものは、大阪の地図がすぐに見れて親しみやすく子どもたちには良いですね。

○毛利委員長

地図は、帝国書院とします。

○毛利委員長

算数の審議に入ります。3社が選ばれていますがご意見をお願いします。

○阪本指導主事

算数的活動という点で、それぞれ身近な話題から考えるプロセスを大切に学ぶことの工夫がされています。

○永本教育長

考えさせたり、答えを導き出す点、見通しを持たせるなどについてはどうですか。

○阪本指導主事

問題提起をし、それに取り組むようになっています。

○坂田委員長職務代理者

問題解決的な算数としての取り扱いはどうですか。

○阪本指導主事

各者とも問題解決型となっています。

○毛利委員長

スパイラル学習の点についてはどうですか。

○阪本指導主事

東京書籍は、復習を行なえるよう工夫されています。

○坂田委員長職務代理者

基礎、基本についてはいかかですか。

○阪本指導主事

特に選定委員会では議論ができませんでした。

○永本教育長

生活に密着した題材を使うなど工夫されている点についてはどうですか。

○阪本指導主事

子どもの興味を引くように3者もそれぞれ工夫されています。東京書籍は、イチローの打率、教育出版は、すべり台を例に角度を考えたり、啓林館は、身近なものを例に読み取る力を大切にしながら日常に関わる問題設定など工夫が見られます。

○宮崎委員

考えさせると言う点が重要なポイントと考えますがいかがですか。

○阪本指導主事

東京書籍は考えさせる部分が多いと結論づけられています。

○毛利委員長

東京書籍を採択します。

○毛利委員長

理科について説明をお願いします。

○前井指導主事

問題解決の学習の流れについて、3者に特に差異はないがスパイラル学習を考えると分冊されているより1冊のほうが良い。実験も含めて手順の丁寧さでは東京書籍、啓林館が良いとなりました。

○坂田委員長職務代理者

資料の多さではいかがですか。

○前井指導主事

東京書籍、大日本図書が大判で視覚に訴えるようにしています。

○宮崎委員

実際の実験がなかなかできない場合は、教材のDVDの活用等についてはいかがですか。

○前井指導主事

教科書に沿ってできる限り実際に実験や観察を行なうようにしています。ビデオを活用することもあります。

○永本教育長

自然との関連については、啓林館は季節感があります。

○毛利委員長

啓林館を採択したいと思います。

○毛利委員長

生活科について説明をお願いします。

○長岡指導主事

生活科では、教科の特性である活動、体験に重点が置かれることをポイントに調査研究を行いました。言語の充実、人権、上級学年（理科、社会科では中学年以降）へつながっていく発展について論議されました。また、イメージがわかり易い工夫がされているかについて調査研究を行ないました。

○坂田委員長職務代理者

内容はいかがでしたか。

○長岡指導主事

3者とも人権面では身近な人々を登場させ、理解に結びつくように配慮されています。東京書籍は、子どもの伸びを系統立てておりわかり易く、教育出版は、発展的内容が示され理科や社会科につながるよう配慮されている、また、啓林館は、例示を使い表現力を豊かにする言語教育に配慮されていて理科的視点や福祉教育なども盛り込まれている。

○川岸委員

別冊の図鑑が見やすく良いですね。

○坂田委員長職務代理者

別冊は、フィールドワークの時などに資料として活用しやすそうが良いですね。

○毛利委員長

啓林館で採択いたします。

○毛利委員長

音楽について説明をお願いします。

○田中指導主事

3者とも2年間で目標を達成できるように課題を統一し、学習できるようにしています。低学年については、教育芸術社が手厚いと論議されました。

○毛利委員長

低学年から高学年への継続性はいかがですか。

○田中指導主事

系統性が高く、繰り返し学習できる曲や多様なアプローチが可能な曲が設定されているのは教育芸術社でした。

○毛利委員長

国際的な理解についてはどうですか。

○田中指導主事

3者とも工夫されているが、日本語訳の際無理がある場合があり発声しづらい点がある。身近なものとして3者とも郷土の音楽にふれている。集団づくり、仲間づくりが盛り込まれ、異文化の者同士が互いに尊敬しあう意識を育むように配慮されていたのは教育芸術社です。

○毛利委員長

教育芸術社を採択します。

○毛利委員長

次は家庭科についてです。環境、エコ、食育が重要となってきますのでご意見ををお願いします。

○永本教育長

家族がテーマとなっているようですね。イラストや写真をふんだんに使っているなどの点はどうですか。

○寺内指導主事

調査では、作ったものを家族が使っている写真が多かったのは東京書籍で、子どもたちが作っ

ている場面の写真が多いのは開隆堂出版でした。

○坂田委員長職務代理者

エコや環境についてはどうですか。

○寺内指導主事

リフォームの作成例を使った生活実践を促す直接体験を多く取り上げているのは、2者とも共通していますが、東京書籍は、生活に関連させた「環境チェック」が巻頭にあり、環境カルタの形体を使っているのが開隆堂出版でした。

○毛利委員長

中学校へのつながりの点についてはどうですか。

○寺内指導主事

関連性が書かれているのは東京書籍です。

○坂田委員長職務代理者

日常生活へのつながりの点ではいかがですか。

○寺内指導主事

学習した事を家庭で実践する点については2者とも考えられています。

○毛利委員長

東京書籍を採択します。

○毛利委員長

国語について説明をお願いします。学習の目あてをしっかりと持たせる点からどうですか。

○島末指導主事

言語活動の充実について各者とも色々な工夫を凝らしている。伝え合う力、読み取った知識や技能を使って系統立てしているのは東京書籍です。

○永本教育長

3者とも特色をもって工夫されていますね。漢字の扱いについてはどうですか。

○島末指導主事

各者とも工夫を凝らしています。

○毛利委員長

書く力、読む力が岸和田の子どもたちには大切です。

○宮崎委員

日常生活にどれだけ生かせるかが大切で、基本的な力をつける、日本語の力、手紙を書けることが重要で東京書籍が良いと思います。

○永本教育長

楽しむと言う点では光村図書が工夫されており、教育出版は意欲を引き出す点で優れていると思います。また、力をつけるという点では東京書籍ですね。

○坂田委員長職務代理者

国語で学んだ力を他の教科で生かしていくことは大切ですね。

○川岸委員

文学作品に触れる点では光村図書ですが、それは本として読む機会も別にありますので、教科書としては楽しいものの方が子どもたちにとってよいのではないかと思います。

○毛利委員長

いろいろ意見がありましたが、東京書籍で採択いたします。

○毛利委員長

図画・工作について説明をお願いします。感性を働かせることが大切ですがいかがですか。

○仙石指導主事

子どもたちが色や形を見て、イメージを持って表現することができるかについて研究しましたところ各者とも工夫されていました。

○坂田委員長職務代理者

見て子どもたちの意欲をかき立てるものが良いと思うが選定委員会ではいかがでしたか。

○仙石指導主事

各者工夫されていると論議されました。

○川岸委員

子どもと一緒に家庭でもできるのは日本文教出版かなと思います。

○坂田委員長職務代理者

造形については、日本文教出版が良いと思います。

○毛利委員長

日本文教出版で採択します。

○毛利委員長

保健について最近では薬物乱用が問題になっていますが、この点では光文書院ですね。健康課題では大日本図書でしょうか。

○岸本指導主事

研究した結果は、光文書院が鮮やかでわかりやすい、学習研究社が心身の発達、特に心の発達についてイラストと吹き出しを使い語り口調で記述されています。

○毛利委員長

医療の分野から見ると光文書院がわかりやすく良いですね

○永本教育長

学習研究社は詳しくて表現が豊かですが、授業数を考えると子どもたちが親しみやすい方がよいかなと思います。

○川岸委員

学習研究社は詳しくすぎて、中学年にはどうかと思います。リアルすぎて怖いと感じるかもしれないですね。

○毛利委員長

光文書院を採択します。

○毛利委員長

ただ今ご審議いただいた結果のとおり、岸和田市立小学校における平成 23 年度使用教科用図書を採択いたします。

ほかに何かございませんか。

○谷学校教育課長

本日採択いただきました教科書については 8 月末に公表いたします。

○毛利委員長

それでは、本日の定例教育委員会は閉会とします。

閉会午後 4 時 40 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員